

【勤労感謝の日特集】 匠の技とにっぽんの伝統工芸

11月23日は勤労感謝の日。「勤労を尊び、生産を祝い、国民がたがいに感謝しあう日」として1948年に定められました。この日、ケーブル4Kでは「匠の技とにっぽんの伝統工芸」と題して、日本の伝統工芸を紹介する番組を一挙放送します。

岡山県倉敷市の民藝職人の1人、倉敷ガラスの小谷栄次さんを紹介する「日々、テシゴト。」や1万分の1ミリの薄さに仕上げる職人の技を、漆器や屏風、仏壇、建物など、金箔で彩る品々とともに紹介する「なぜだか金澤 見つけて加賀・能登」など、日本各地の伝統工芸に賭ける、熟練の職人技をご紹介します。



勤労感謝の日
特集

匠の技とにっぽんの伝統工芸

11月23日(火・祝) 午前9:00～午後2:00



【番組に関するお問合せ】

日本デジタル配信株式会社 / ケーブル4K 編成担当

TEL : 03-6757-4164 E-MAIL : cable4k@jdserve.co.jp

【勤労感謝の日特集】 匠の技とにっぽんの伝統工芸

放送日：11/23(火・祝) 午前 9:00～午後 2:00

☆主な放送作品☆



日々、テシゴト。 ～倉敷ガラス～

職人が手仕事で作る生活道具「民藝」。岡山県倉敷市は民藝とのつながりが深い地で数多くの民藝職人が活躍をしています。中でも、倉敷ガラスの小谷栄次氏を紹介します。



東海の肖像

渋さを究める幽玄美 名古屋友禅

歴史が育んだ東海地方の芸術・文化・風習、産業をテーマにした地域密着型の映像ライブラリー番組。名古屋友禅の歴史と職人の思いに迫ります。



なぜだか金澤 見つけて加賀・能登 今に息づく金沢の金箔

金沢の地名は、兼六園の「金城霊沢」で野から掘った山芋についた砂金を洗った泉であるという伝説が由来とされます。国内のほぼすべてが金沢で製造されている、金箔の街を紹介。



彩・JAPAN

伝統漆器 黒のむこうに輝く光

約 800 年の歴史をもつ伝統工芸「川連漆器」。そして、もう一つの漆器「秋田塗」。伝統に挑戦を加えたその先に、職人たちは何を見据え、何を思うのか。

【番組に関するお問合せ】

日本デジタル配信株式会社 / ケーブル4K 編成担当

TEL : 03-6757-4164 E-MAIL : cable4k@jdserve.co.jp